

2012年5月14日

報道関係各位

JR京葉線「検見川浜」駅徒歩5分 | 充実の防災対策を施した 「クレヴィア 検見川浜」(販売戸数155戸)

2012年4月28日(土)よりモデルルームオープン!

伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区赤坂、代表取締役、辻村 茂^{つじむら しげる})が、JR京葉線「検見川浜」駅徒歩5分の立地に誕生する「クレヴィア 検見川浜」(販売戸数155戸)のモデルルームを2012年4月28日(土)にオープンしました。

物件ホームページ: <http://www.mihamalove.jp>

駅徒歩5分×防災対策

「検見川浜」駅北口から続く駅前の街区という憧れを集めるロケーション。そして、防災をテーマに掲げたさまざまな配慮と工夫。「クレヴィア 検見川浜」は、伊藤忠都市開発が、新しい暮らしへの想いをカタチにした生活ステージです。

駅から信号のない遊歩道をまっすぐノンストップアプローチで徒歩5分という好立地に、千葉市で初^{※1}となる液状化対策や備蓄倉庫を設置するなど、快適で安心な住宅を目指します。

※1.「クレヴィア 検見川浜」は、東日本大震災以後に発表された分譲マンションのなかで、初めて液状化対策を施したマンションです。[2012年3月 MRC調べ]



外観完成予想図

※ 真砂くすのき通り(現地より約10m/徒歩1分)から撮影した写真(2011年10月撮影)に、完成予想CGを合成し、画像処理を施したものであり、実際とは異なります。

※ 掲載の完成予想CGは計画段階の図面を基に描き起こしたものであり、形状・色彩等は実際とは異なり、今後、施工上の理由等により変更になる場合があります。

また、外観形状の細部、設備機器及び、敷地周囲の建物、電柱、標識等につきましては表現を省略・簡素化しています。

※ 本CGの植栽は実際に植樹する樹形、枝ぶり、葉や花の色合いとは異なる場合があります、特定の季節の状況を示すものではありません。

【設備で守る】非常の際に役立ち、機能する設備。

1. 防災のプロの目で選び、その使い方までプロの目で準備。

「クレヴィア検見川浜」では、(株)危機管理教育研究所 代表である国崎信江氏のアドバイスを受け、売主の伊藤忠都市開発はもちろん、販売を担当する伊藤忠ハウジング、管理会社である伊藤忠アーバンコミュニティまでが一丸となって本質的な防災対策を志向。防災備蓄倉庫に、通常の防災用品を用意するだけで終わらず、実際に有効な備品を選定することからはじめ、それを機能的に使用方法までをトータルに検証しました。



(株)危機管理教育研究所 代表

国崎 信江

Nobue Kunizaki

防災対策を中心に防犯対策、事故防止などの研究を行い、より安心できる問題解決方法を紹介する危機管理教育研究所。全国で防災・防犯対策についての講演を行う傍ら、メディアにも多数出演。「地震の準備帖—時間軸でわかる心得と知恵」(これ1冊でできる!わが家の防災マニュアル)など著書も多数。

2. 防災備蓄倉庫に格納する備品。

災害発生からインフラが復旧するまでの間は、とくに肝要なのが、水や緊急用品・医療品等の確保、非常用トイレの設置などです。「クレヴィア検見川浜」では、非常用飲料水生成システムや非常用マンホールトイレ、防災備蓄倉庫、地下防火水槽などを備えています。

非常用飲料水生成システム 「WELL UP MINI」

建物内に設置した非常用水槽(約20t)から取水し、スピーディーにろ過。1日最大で約4.8t、約1,600人分の飲料水の供給が可能。

※最大供給には燃料補給が必要となります。



※参考写真

非常用マンホールトイレ

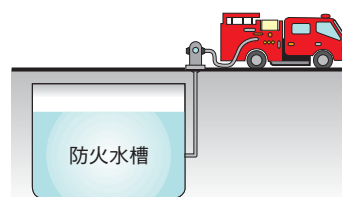
地震などにより水洗トイレが使用できない状況を考慮し、敷地内の非常用マンホール(2か所)の蓋を外してマンホールの枠に簡易トイレ(洋式便座)を設置するだけで利用できます。



※参考写真

地下防火水槽

消防隊の迅速な消火活動をバックアップするために、地下に水を溜めることができる約40tの防火水槽を設置しています。



※概念図

3. 地震に対して配慮したきめ細かな設備・対策

緊急時自動着床装置付エレベーター

エレベーター運転中に地震が発生した場合、地震管制装置が初期微動(P波)または主要動(S波)を感知。エレベーター内に地震発生を表示とアナウンスが流れ、最寄り階に速やかに停止。また停電した際には、停電時自動着床装置により最寄り階に自動停止します。

緊急地震速報

緊急地震速報は、地震の発生直後に震源に近い地震計で計られた観測データを気象庁が解析。クレヴィア検見川浜は気象庁が提供する緊急地震速報を取得し、予測到達時間を音声と表示で通報します。

※多少の精度誤差が生じる場合があります。

対震ドア枠

大地震で建物が歪みドアが開かなくなると、避難経路が確保できなくなる場合があります。ドア枠が対震仕様になっており隙間も設けているので、多少変形した場合でも、ドアの開閉がしやすいよう考慮しています。

耐震ラッチ

キッチンの吊戸棚など、高い位置に設置してある棚は、地震等の強い揺れで扉が開くと中の食器が飛び出してきて思わぬケガをする場合があります。耐震ラッチ付の吊戸棚は扉がロックされるので安心です。

AED

心臓がポンプ機能を失った状態(心室細動)になったときに電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器 AEDを宅配ボックス内に設置。

【コミュニティで守る】共助の意識で、深まる居住者の絆。

4. 災害時に、支え合い、助け合うのは、居住者同士です。

行政の仕組みに頼る“公助”ではなく、自分でできる限りの備えをする“自助”から、ご近所同士で力を合わせる“共助”までを形づくりのが、真の「防災」になります。日頃からの居住者同士のコミュニケーションが、災害時にも大きな力となります。管理会社「伊藤忠アーバンコミュニティ」は、皆様の気持ちが寄り添うコミュニティをバックアップします。

【環境で守る】万一災害が起きても、こころ強い環境。

5. 周辺を避難施設に囲まれた敷地。

「クレヴィア検見川浜」から約400m圏には、まわりを取り囲むように、6ヶ所の千葉市指定避難場所・避難所があり、至近の真砂コミュニティセンターも、千葉市指定避難場所・避難所です。災害時に役立つ非常用井戸や備蓄倉庫も点在。さらに、真砂中学校一帯と真砂中央公園は広域避難場所になっています。



真砂コミュニティセンター(千葉市指定避難場所・避難所)
(約40m)



真砂中央公園(広域避難場所)(約190m)

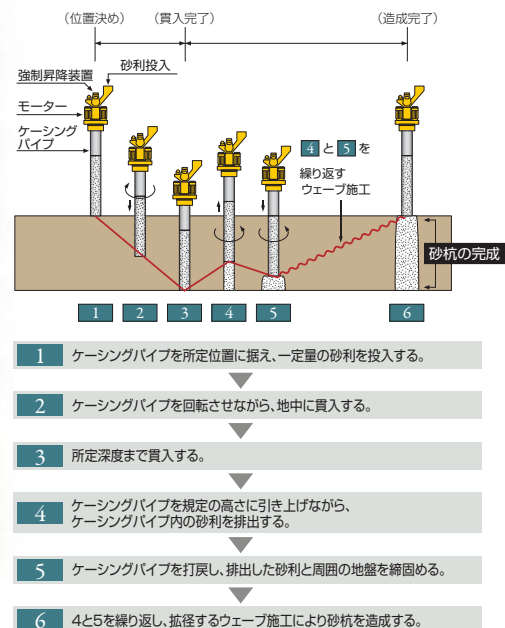
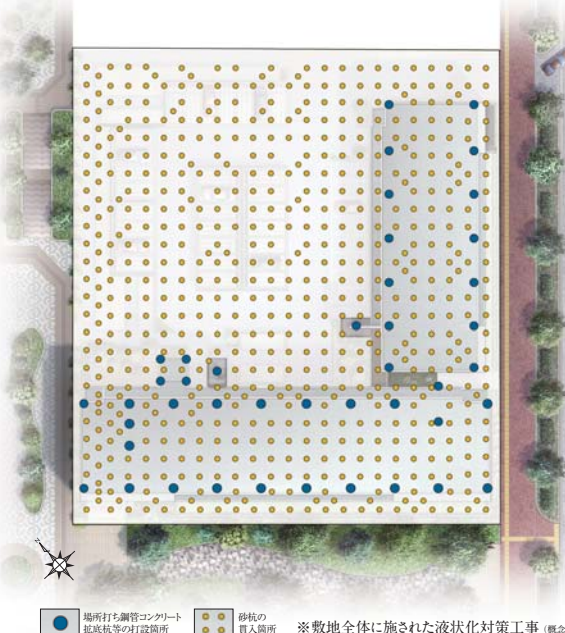
※千葉市指定避難場所・避難所の情報は、2012年4月現在のものです。※耐震性井戸付貯水槽・非常用井戸・備蓄倉庫の情報は、千葉市作成「美浜区ガイドマップ」によります。(2012年4月20日調査)

【技術で守る】千葉市で初^{※1}の液状化対策マンション。

6. 先進の工法を採用した液状化対策を実施。

数多くの現場で用いられ、1998年度に(社)地盤工学会技術開発賞を受賞している『静的締固め砂杭工法(SAVEコンポーザー工法)』を採用。圧縮沈下の低減、液状化防止を目的とした液状化対策を実施しました。地盤に数多くの砂杭を貫入し、その圧力によって地盤を締固めることにより、液状化の防止に備えています。

※1.「クレヴィア検見川浜」は、東日本大震災以後に発表された分譲マンションのなかで、初めて液状化対策を施したマンションです。[2012年3月 MRC調べ]

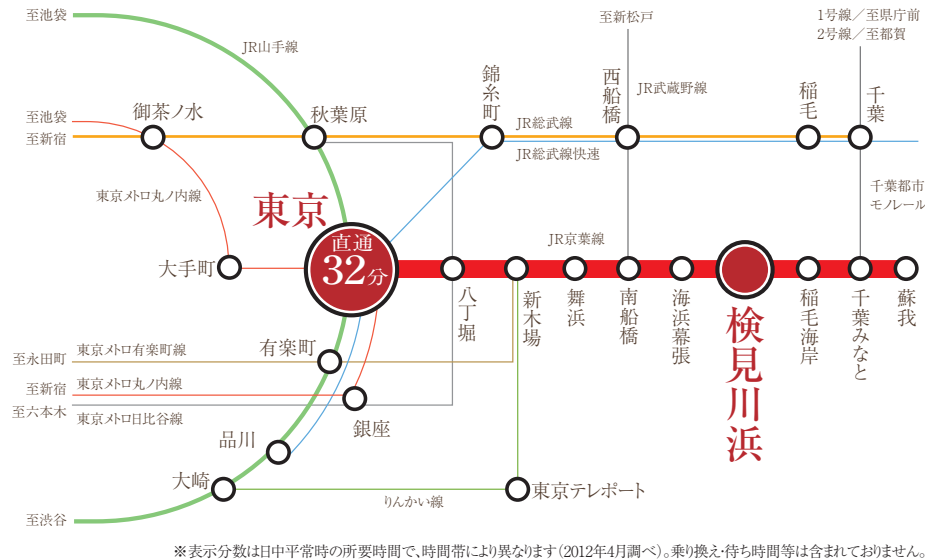


※掲載の概念図はすべて計画中の図面に基いたもので、実際とは異なります。杭位置は、一部建築確認申請時点と異なっています。※液状化対策は、液状化を完全に防ぐものではなく、それを保証するものでもありません。また、建物構造を高めたものでもありません。※砂杭の貫入箇所、コンクリート杭底杭の打設箇所は、計画段階の図面を基に起こしたものであり、実際とは異なります。※砂杭とは、砂利が充填された杭のことです。

「クレヴィア検見川浜」の主な特徴

7. 東京駅へ直通32分の、良好なフットワーク。

「検見川浜」は、都心へ直結しフットワークは良好です。「東京」駅までは、京葉線の快速電車を利用して約32分。
平日7時～9時台の快速は合計13本も運転されています。(2012年4月調べ) 通勤・通学、レジャーにも便利な快道アクセスです。



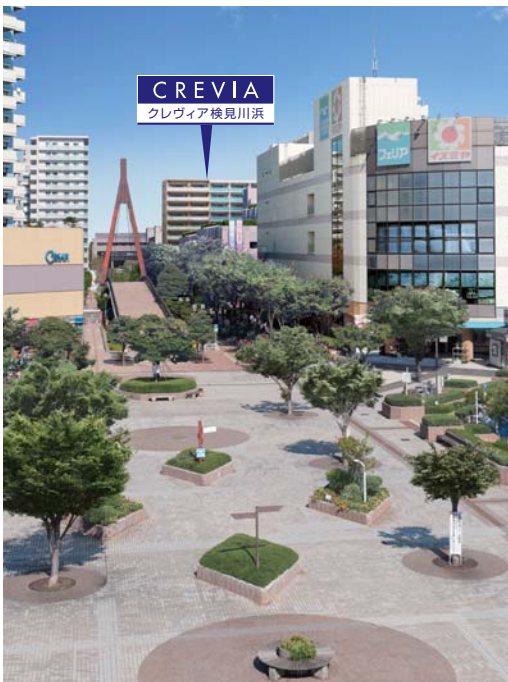
「東京」駅…(直通)32分
JR京葉線快速利用



「大手町」駅……34分
JR京葉線快速利用
東京駅で東京メトロ丸ノ内線利用

8. 多彩な生活関連施設を自在にする駅前の街区。

「クレヴィア検見川浜」から徒歩5分圏には、美浜区役所や美浜文化ホールなどの文化・公共施設、ショッピングセンターPIAなど多彩な商業施設が充実。また、美浜郵便局をはじめ、各種金融機関、医療施設等が集積し、真砂中央公園など大小さまざまな公園や緑地が身近であるなど、さまざまな生活関連施設が揃っているので、便利・安心で、充ち足りた毎日を愉しんでいただけます。



外観完成予想CG
※2011年10月に撮影したものに完成予想CGを合成し画像処理を施したものです。
また、外観完成予想CGは計画段階の図面を基に書き起こしたもので、
今後、施工上の理由等により変更となる場合があります。



美浜区役所
(約80m／徒歩1分)



美浜文化ホール
(約180m／徒歩3分)



美浜郵便局
(約10m／徒歩1分)



ペイサイドモールフェアア
(約180m／徒歩3分)



ショッピングセンターPIA
(約40m／徒歩1分)



ペリエ検見川浜
(約340m／徒歩5分)



真砂中央公園
(約190m／徒歩3分)



真砂くすのき通り
(約10m／徒歩1分)



検見川浜駅から続く遊歩道
(約10m／徒歩1分)

※2011年9月撮影

駅徒歩5分とは思えない潤いとやすろぎが彩る

9. 3方向を緑のストリートに囲まれた立地。

「クレヴィア検見川浜」の建設地は、「検見川浜」駅からまっすぐ続く遊歩道、真砂くすのき通り、南西側遊歩道に囲まれた立地。明るく開放的で、街並み全体が緑地であるような、やさしい印象が漂っています。計画地周辺の緑が暮らしの潤いを演出する気持ちのいいロケーションです。



真砂くすのき通り(約10m／徒歩1分)



検見川浜駅からまっすぐ続く遊歩道
(約10m／徒歩1分)



南西側遊歩道(約10m／徒歩1分)

※すべて2011年9月撮影



10. 光と風を享受できる南東/南西向きの配棟プラン。

のびやかで爽やかな周辺環境を存分に享受できるプランニングのために一。「クレヴィア検見川浜」は、3方立地のメリットを活かして、すべての住戸が南東か南西向きの配棟計画を採用しました。緑が望める開口部(一部住戸のみ)から降り注ぐ陽ざしや、木々を渡ってくる爽やかな風が、毎日の生活シーンにぬくもりと心地よさを演出します。



外観完成予想CG

※掲載の敷地配置完成予想CGは計画段階の図面を基に描き起こしたものであり、今後、施工上の理由等により変更となる場合があります。

※掲載の完成予想CGは計画段階の図面を基に描き起こしたものであり、形状・色彩等は実際とは異なり、今後、施工上の理由等により変更になる場合があります。また、外観形状の細部、設備機器及び、敷地周囲の建物、電柱、標識等につきましては表現を省略・簡素化しています。

※南西側遊歩道等は当マンション所有のものではありません。また、完成予想CGエントランス前の南西側遊歩道の一部は計画段階のものであり、実際とは異なる場合があります。

※完成予想CGの植栽は、実際に植樹する樹形、枝ぶり、葉や葉の色合いとは異なる場合があります。南西側遊歩道等の植栽は写真を基に描き起こしたものであり、樹形、枝ぶり、葉や葉の色合いが異なります。特定の季節の状況を示すものではありません。

《クレヴィア 検見川浜》物件概要

名	称	： クレヴィア 検見川浜
所 在	地	： 千葉県千葉市美浜区真砂4丁目1-9(地番)
交 通		： JR京葉線「検見川浜」駅 徒歩5分
構 造		： 鉄筋コンクリート造
敷 地 面 積		： 4,002.90㎡(建築確認対象面積)
建 物 規 模		： 地上11階・10階建て
住 戸 数		： 155戸
駐 車 場		： 109台：平置き8台、地上4段パズル式101台
自 転 車 置 場		： 234台(2段ラック式)
建 築 延 床 面 積		： 12,940.05㎡
売 主		： 伊藤忠都市開発株式会社
販 売 代 理		： 伊藤忠ハウジング株式会社
管 理 会 社		： 伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社
施 工		： 株式会社長谷工コーポレーション
完 成 予 定		： 平成25年4月中旬予定
入 居 予 定		： 平成25年4月下旬予定

————— 本件に関するお問い合わせ先 —————

伊藤忠都市開発(株)広報室/小泉、若林 TEL03-6811-0254